

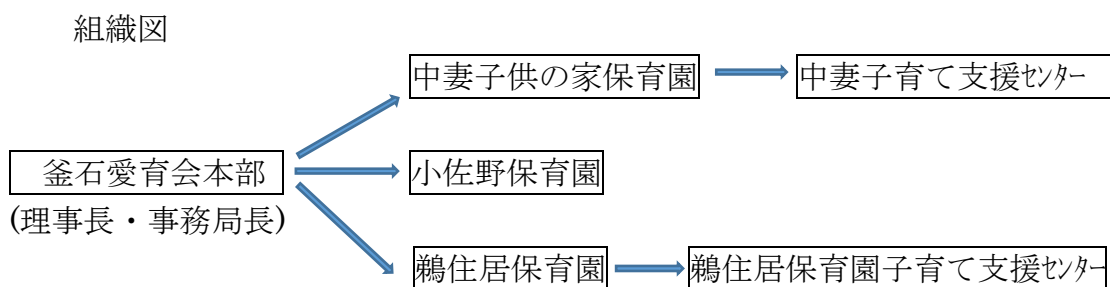
釜石愛育会 災害対応マニュアル

◎ 目的

法人は災害に対する知識及び災害別の緊急対応を平常時より認識し、発災時には法人本部が指揮命令をし、法人が運営する保育施設の人命を確実に安全に守る。但し緊急状況にある場合は、施設長の判断とする。各施設は、施設独自の自然環境・立地条件等を総合的に考慮した災害対応マニュアルを作成する。

◎ 基本的指揮権

法人本部は、災害発生時には、防災無線・関連機関・テレビ・ラジオ・携帯電話等から情報収集し更に施設独自の環境等を総合的に考慮して各施設に指示・命令をする。



法人本部より指示・命令を受けた施設長は、施設の災害対応マニュアルを基に、的確且つ迅速に職員に指示する。

◎ 指示対象の災害

注意報：災害の起こるおそれがある場合(16 種類)

大雨・洪水・大雪・強風・風雪・濃霧・雷・乾燥・雪崩・着氷
着雪・低温・融雪・波浪・高潮・霜

※ 災害に備えて早めの準備

警報：重大な災害の起こるおそれのある場合 (7 種類)

大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪・波浪・高潮

※ 自治体の情報に注意して避難行動

特別警報：現行の警報の基準をはるかに超える危険度の高いもの

※ 直ちに命を守る行動をとる。

避難準備・高齢者等避難開始：災害による人的被害が予想される場合に発令
(旧：避難準備情報) ※ 要配慮者等は避難行動開始それ以外の人は避難準備

※ 避難に時間のかかる要配慮者(高齢者、障害者、乳幼児その他特に配慮を必要とする人)とその支援者は立退き避難する。

避難勧告：災害による人的被害の可能性が高まった場合に発令

※ 予想される災害に対応した指定緊急避難場所へ、速やかに立退き避難する。

避難指示(緊急)：災害による人的被害の危険性が非常に高まった場合に発令

※ ただちに避難する。余裕のない場合はい生命を守る最低限の行動をとる。

津波警報・注意報の種類

大津波警報：予想される津波の高さが高いところで **3m** を超える場合

※ 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所に避難。

津波警報：予想される津波の高さが高いところで **1m** を超え、**3m** 以下の場合。

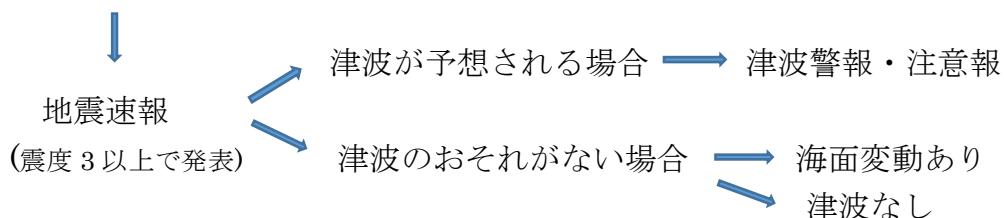
※ 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所に避難。

津波注意報：予想される津波の高さが高いところで **0.2m** 以上、**1m** 以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。

※ 海の中にいる人はただちに海から上がって海から離れる。

地震に関する情報

緊急地震速報(警報) → 震度 **5** 弱以上が発表されたときに発表



- ◎ 気象庁は地震が発生した時には地震の規模や位置をすぐに推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約 3 分を目標に、大津波警報、津波警報、津波注意報を、津波予想区単位で発表します。

災害に対する心構え

1. 園児・職員の人命優先
2. 危機管理意識を持つ
(地震など自然災害に対する対策、安全を意識しての保育、状況に応じた冷静な判断、行動力)
3. 職員間のコミュニケーション、声掛け、連携、連絡、報告
4. 防災用品のチェック、補充
5. 保護者との連携（連絡、報告・メールアドレス、連絡先の確認）」
6. 地域住民、関連他施設との連携、情報交換、合同避難訓練
7. 関係機関との連携

以降は各施設のマニュアルによる

鵜住居保育園 災害対応マニュアル

― 地震・津波・土砂災害・水害（川の氾濫、増水など） ―

目的・・・ 自然災害に対する知識と施設の立地条件を認識し、園児、職員及び施設の利用者の生命を安全にする。

1. 施設等の立地条件

- ① 住所 釜石市鵜住居町3地割10番地（川目地区）
（釜石市立鵜住居小学校仮設校舎、釜石市立東中学校仮設校舎向い）
鵜住居保育園子育て支援センター併設

保育園	電話	0193-28-2510	FAX	0193-28-2686
	携帯電話	×××-××××-××××		
	非常用災害電話	0193-28-4223		
	メールアドレス	×××××@×××××. ××		
	メール（携帯）	×××××@×××××. ××		

鵜住居保育園子育て支援センター

電話 0193-28-3361 FAX 0193-28-3384

園舎の前方（南）主要地方道釜石遠野線（県道35号線）を挟み、約400m程先（小学校・中学校仮設校舎先）に鵜住居川が流れている。

園舎後方（北）約80mの裏山には、田郷沢と呼ばれている沢があり、沢水は園舎横を流れ、鵜住居川に合流している。

園舎付近は、地盤が低く、近隣の山には、沢が潜在し、園児の送迎時に利用する県道35号線の山手には沢が2～3か所ある。

28年度の台風8号、10号では、鵜住居川の雨量が警戒危険水域を超えたり、園の前の道路が冠水するなどの状況も見られた。洪水、土砂災害の危険性が高い地域である。海までの距離は4Kmほどである。

② 建物の構造

- ・木造 一階建 （平成25年5月竣工 建築年数 3年9か月）
- ・メンテナンス 1回（一年点検 平成26年6月）
 - ※ 随時 業者による点検、修理を行っている。
- ・耐震構造

2. 災害に関する情報の入手方法

テレビ、ラジオ、新聞、固体電話、携帯電話、FAX、インターネットメール、防災行政無線、消防救急無線、災害用伝言サービスなどを活用する。

- (1) 釜石市からの防災情報・・・子ども課からの情報、
防災行政無線(屋外拡声器)
広報車等
- (2) その他の機関からの防災情報・・・テレビ(データ放送)
ラジオ(FM 災害ラジオ)
携帯電話(いわてモバイルメール)
地域の消防団の広報
- (3) 釜石市・防災危機管理室のホームページ
釜石市：<http://www.city.kamaishi.iwate.jp/kurasu/bosai-saigai/>
- (4) 国土交通省東北地方整備局ホームページ
<http://www.thr.mlit.go.jp/>
- (5) 国土交通省 川の防災情報
<http://www.river.go.jp/>
<http://i.river.go.jp/>(携帯)
- (6) NTT「災害用伝言ダイヤル(171)」
被災者が伝言を録音する。：171-1-自宅電話番号(市外局番から)
安否を確認する(伝言再生):171-2-安否を確認したい者の電話番号
(市外局番から)

3. 災害時の連絡先及び通信手段の確認

《通信手段》

- ・ 電話連絡網の整備
- ・ 携帯メールでの送信
- ・ 災害時優先電話の活用
- ・ 災害伝言ダイヤルの活用
- ・ 携帯電話から見られるホームページやブログへの記載
- ・ 掲示板、掲示物への記載（園舎外への避難の場合）

《災害時の連絡先》

名 称	電話番号	FAX	備考
釜石市役所 子ども課	0193-21-5121	0193-23-6375	
愛育会本部（中妻子供の家保育園）	0193-23-5550	0193-23-9582	XXX-XXXX-XXXX
小佐野保育園	0193-23-5530	0193-23-5900	XXX-XXXX-XXXX
釜石市消防署	0193-22-2526	0193-22-2166	
釜石市防災危機管理課	0193-22-2111		
鶴住居地区生活応援センター	0193-28-3001	0193-28-2127	
釜石市立鶴住居小学校	0193-28-3705	0193-28-3706	
釜石市立東中学校	0193-28-3010	0193-28-2839	
釜石市立栗林小学校	0193-28-2517	0193-28-2503	
釜石市立鶴住居児童館	0193-28-2518		
XXXXXXXXXX	XXXX-XX-XXXX		嘱託医
XXXXXXXXXX	XXXX-XX-XXXX	XXXX-XX-XXXX	嘱託医
岩手県立釜石病院	0193-25-2011		
釜石警察署	0193-25-0110		
釜石保健所	0193-25-2702	0193-25-2294	沿岸広域
保健福祉環境部	0193-25-2702	0193-25-2294	振興局
東北電気保安協会（釜石事業所）	0193-23-0287		
〃 電気事故受付センター	0800-777-9010		24 時間対応
釜石水道事業所	0193-23-5881	0193-23-5580	
釜石ガス株式会社	0193-22-3542	0193-22-3542	
養護老人ホーム 五葉寮	XXXX-XX-XXXX		災害時
地域密着型介護老人福祉施設「三峯の杜」	XXXX-XX-XXXX	XXXX-XX-XXXX	連携施設
XXXXXXXXXX	XXXX-XX-XXXX	XXXX-XX-XXXX	
保護者	緊急時持出名簿		園児名簿

1. 避難を開始する時期、判断基準

◎ 地震・津波の場合

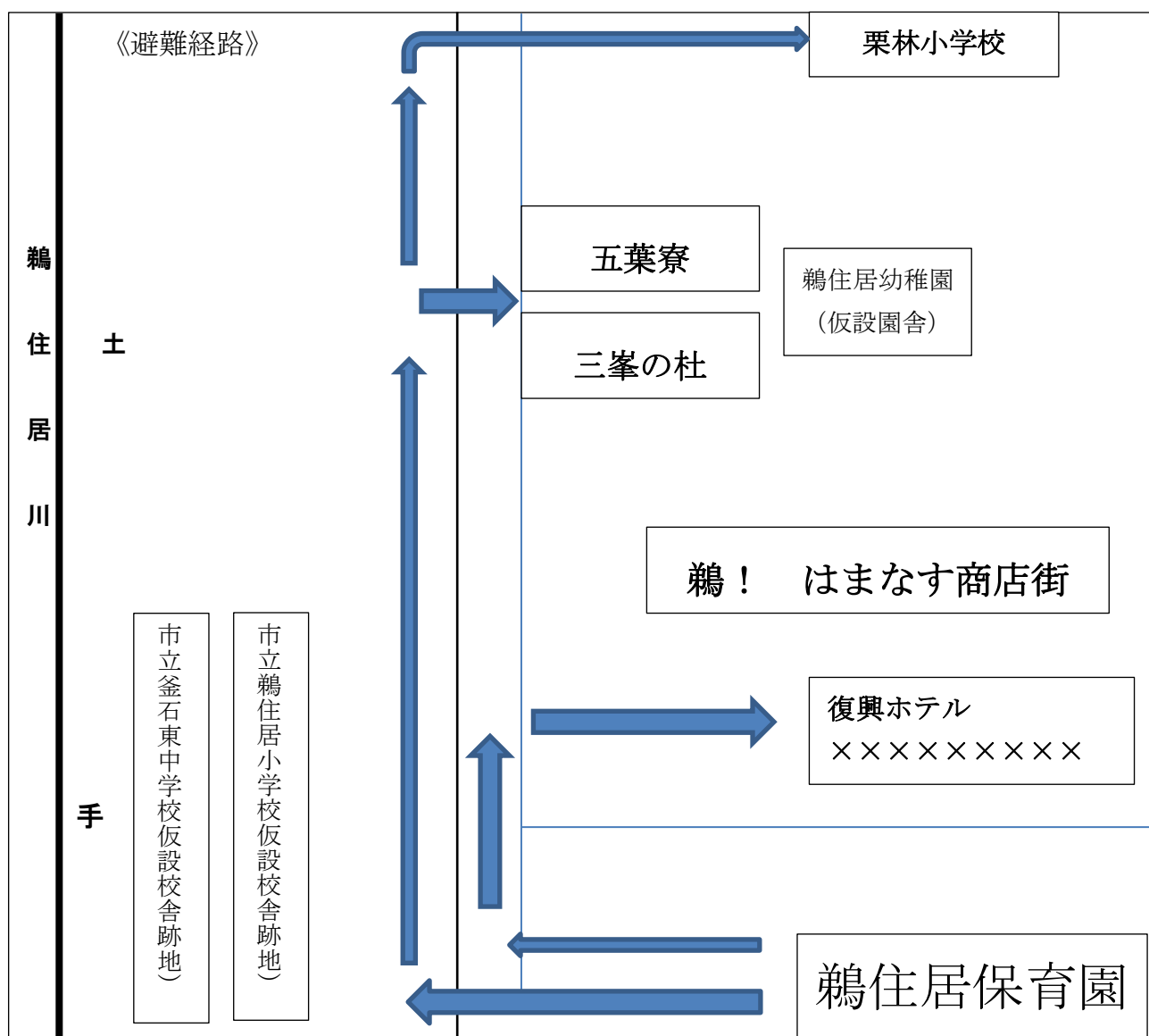
	保 育 園 開 園 前	保 育 中
津波注意報	自宅待機 (沿岸部や浸水地域) ※解除後は登園可能	解除になるまで園で対応 情報を見ながら保育
津波警報 大津波警報	自宅待機 自宅待機或いは休園	※避難体制（避難行動開始）をとる。 ※園での対応になる為、保護者との連絡・確認を密にする。 ※本部、関係機関との連携
<p>◎ 登降園中に津波警報が発表された場合は。保護者の責任のもとで最も近い避難場所（高台）に避難することを徹底する。</p> <p>※鵜住居地域の立地条件（沿岸、川沿い等の津波浸水地域、防波堤工事中）を考慮する。</p>		

◎ 台風・大雨・洪水（河川の氾濫、増水）・土砂災害・暴風・暴風雪の場合

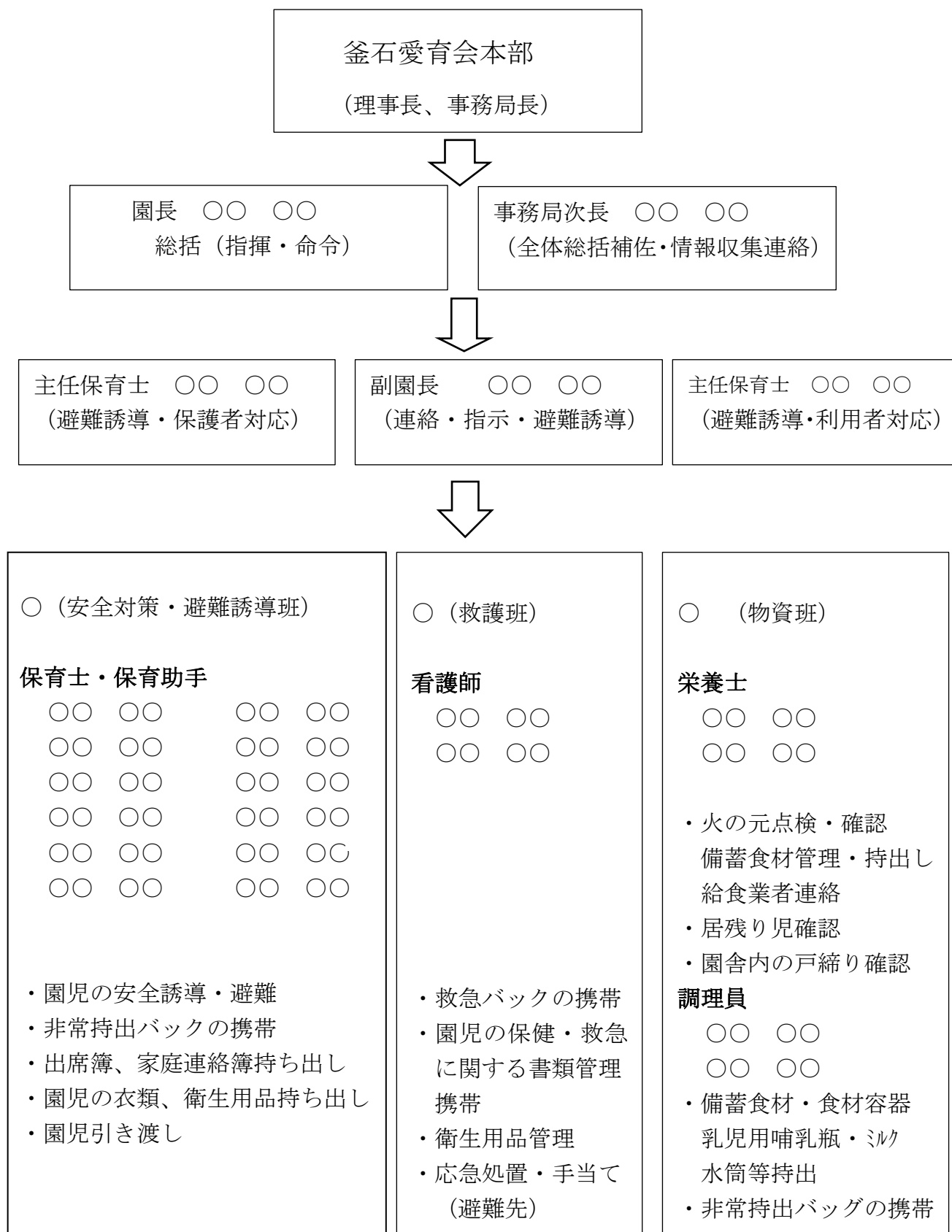
	保 育 園 開 園 前	保 育 中
避難準備・高齢者等 避難開始 (旧：避難準備情報)	自宅待機 ※登園中の場合は、自宅に戻る。 ※解除後は、登園可能であるが地域の立地条件や施設周辺の状況や安全性を確認し対応する。	※鵜住居川の氾濫や土砂災害の前兆現象が見られたら <u>避難準備・高齢者等避難開始情報前に早目の避難。</u> ※登園時を利用して保護者には状況により避難の可能性やお迎えの協力依頼を伝えておく。
避難勧告	自宅待機（※災害の状況により休園）	
避難指示（緊急） (旧：避難指示)	自宅待機（※ ）	
<p>※避難開始の目安・・・鵜住居川（長持橋）の水位が低水護岸の上端50cm 下に入った場合や降雨時に確認される予兆現象。</p> <p>※五葉寮や三峯の杜と連携をとり、鵜住居川の水位の観察と情報の共有をする。</p>		

2. 避難場所・避難経路・避難方法

災害の種類	避難場所	避難経路・避難方法
地震・津波、 暴風・暴風雪	鵜住居保育園（園庭）	・避難体制を取る。
土砂崩れ・河川の氾 濫・洪水等	<ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム「五葉寮」 ・地域密着介護老人福祉施設「三峯の杜」 ・復興ホテル「×××××××××」 ※2階、3階廊下のみ ・釜石市立栗林小学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・「三峯の杜」へ連絡 → 「三峯の杜」から「五葉寮」へバスの手配の連絡 → 五葉寮、三峯の杜へバスで避難 ・徒歩・避難車・おんぶ（園舎より徒歩2～3分）



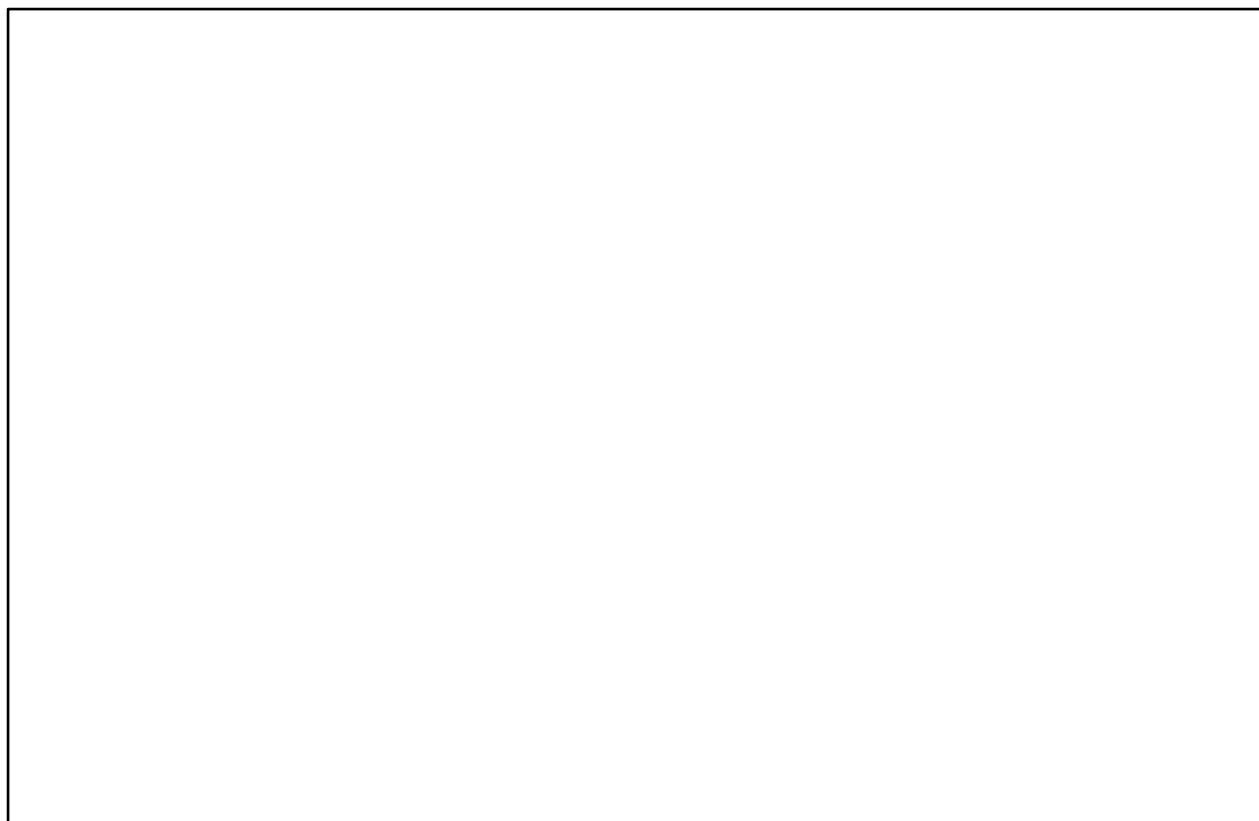
6、災害時の人員体制・指揮系統



7・避難先での役割

- 園長・・・ 園児、職員の人数確認と安全確認。関係機関への連絡、対応
避難施設との連携
- 事務局次長・・・ 愛育会本部、関係機関との連携、連絡。情報収集。園長補佐
- 副園長・・・ 園児、職員の安全確認・指示。保護者への連絡、対応
- 主任保育士・・・ 支援センター親子の安全確認。保護者対応。(電話、メール)
副園長補佐
- 保育士・・・ 園児の安全確認。健康管理。養護、衛生面の配慮。園児引き渡し
- 栄養士・・・ 食に関する事。避難施設の物資班との連携、協力
- 看護師・・・ 園児、職員の保健・救急に関する事
避難先での応急処置、手当
- 臨時職員・・・ 保育士、栄養士補助

釜石愛育会 災害対応マニュアルに準じる。



《 災害発生が予想される区域の状況 》



ハザードマップ参照